第１号様式（第４条・第５条関係）

京都市被災者住宅再建等支援金交付申請書

（宛先）京都市長	年　　月　　日
申請者の住所 〒　　－ 京都市	（ふりがな） 申請者の氏名 電話（　　－　　－　　） 携帯（　　－　　－　　）

被災状況等	災害の原因（被災日）	大規模自然災害による（　　年　　月　　日被災）
	被災の区分	□ 全壊　□ 大規模半壊　□ 半壊　□ 準半壊 □ 準半壊に至らない（一部損壊）　□ 床上浸水
	被災住宅の所在地	□申請者の住所と同じ　□左記以外（住所：　　）
	被災住宅の所有名義人	□申請者名義　□申請者以外（氏名：　　申請者との続柄：　　）□賃貸
	被災住宅の再建内容	□建替　□購入　□補修　□賃借
	再建する住宅の所在地	□申請者の住所と同じ　□左記以外（住所：　　）
	被害箇所及び補修等の内容	□添付書類（写真及び工事費明細書等）のとおり

基礎	□交付要綱第４条第１項の規定に基づき，基礎支援金（５万円（定額））を申請します。

加算	□交付要綱第５条の規定に基づき，加算支援金（下記により算出した額）を申請します。			
	(A)から(C)を控除した額に3分の1を乗じて得た額から(B)を控除した額。（ただし，当該額が上限額を超える場合は当該上限額。また，当該額が45万円※未満の場合，(A)から(B)と(C)を控除した額と45万円※とを比較し少ない方の額）（千円未満切り捨て）　※賃借による再建の場合は20万円			
	工事着手年月日	年　月　日	工事完了年月日	年　月　日
	被災住宅の再建に要する経費の額	円（A）		
	支援法支援金等の対象の有無	□無　□有（支援法支援金：　　円(B)　まちの匠事業：　　円(C)） ※被災者生活再建支援法に基づく支援金又はまちの匠事業の補助金の交付を受けることができる場合は，「有」にチェックを入れ，交付金額を記入してください。		

同一災害で既に基礎支援金又は加算支援金を申請している場合，チェックしてください。	□

振込先口座は申請者自身の個人名義の口座を指定してください。（法人名義の口座は不可）

振込先口座	金融機関	銀行 金庫 農協	本店・支店・出張所 ※ゆうちょ銀行の場合，振込用の店名を記入	
	預金種目	□普通　□当座　□貯蓄	（フリガナ） 口座名義人	
	口座番号			

口座名義人が申請者と異なる場合にのみ記入してください。

委任状	私は，私が申請した京都市被災者住宅再建等支援金に係る請求及び受領について，下記の者を代理人と定め，一切の権限を委任します。			
	代理人の住所	□申請者の住所と同じ　□左記以外（住所：　　）		
	代理人の氏名		申請者との続柄	

添付書類	□ り災証明書　□ 被災・補修箇所のカラー写真　□ 工事費明細書（見積明細・請求明細等）（※） □ 領収書（※）　□ 工事状況チェックシート（※）　□ 振込先の預貯金通帳のコピー □ まちの匠事業の交付決定通知書（該当する場合のみ）（※） ※基礎支援金のみ申請する場合は，「工事費明細書」「領収書」「工事状況チェックシート」「まちの匠事業の交付決定通知書」の提出は不要です。

注　必要事項及び該当する□にレ印を記入してください。